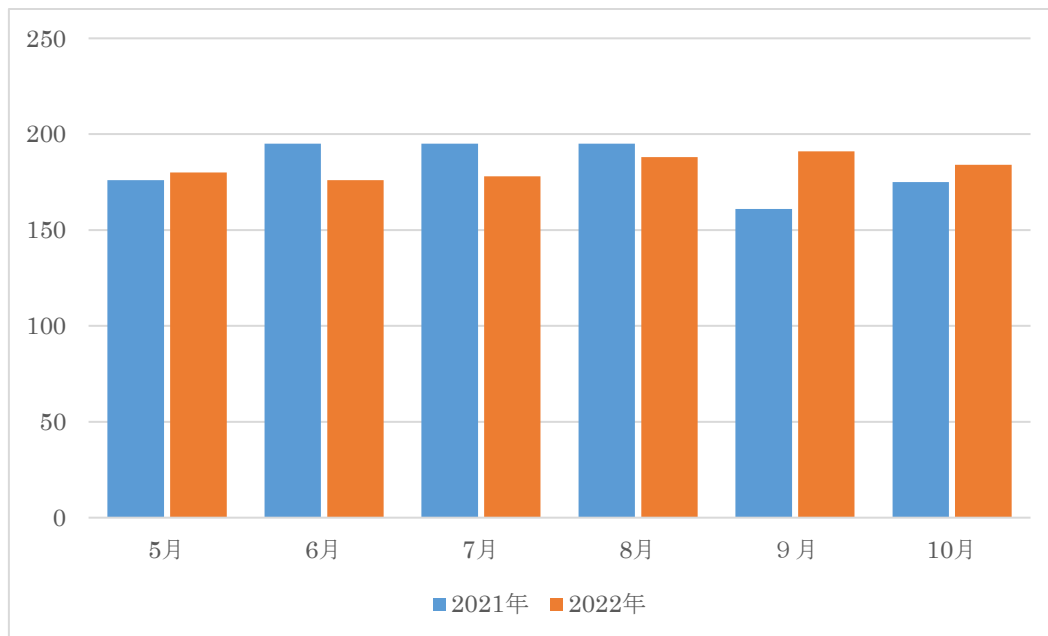


デイサービスゆいま〜る三口新町運営推進会議

2022 年 11 月

出席 利用者 3 名 ご家族 3 名(文書照会・映像) ゆいま〜る三口新町 松井
民生委員 (文書照会・映像)
金沢市地域包括支援センターみつくちしんまち(文書照会・映像)
居宅介護支援センター蒼葉 (文書照会・映像)
ルナケアプラン (文章照会・映像)
金沢市介護保険課(文書照会)

1. ゆいま〜るからの活動報告



利用者情報 (2022 年 10 月現在)

利用者数 16 人 (男性 5 名・女性 11 名)

最高齢 96 歳 最若年 72 歳 平均年齢 84.4 歳 平均要介護度 2.6

送迎範囲 三口新町や小立野、石引などの方以外にも 鈴見台 南御所 泉本町
新堅町 若松 平和町 などの方が通われている。

お迎え時間 8 時 30 分から 10 時 30 分 お送り時間 13 時半から 17 時 00 分

10 月の主な外出先

森林公園 瀬名高原 吉岡園地 卯辰山 桜ヶ池公園 しらやま道の駅

吉野工芸の里 河内ダム湖 グリーンパーク 木場潟 倶利伽羅不動寺 白山比祥神社
など

スタッフ数 8名(正職員 4名 パート4名)

管理者 1名 生活相談員 1名 介護職員 5名 機能訓練指導員 1名(看護師)

管理者と介護職員 4名は介護福祉士資格保有 生活相談員は社会福祉士

他介護支援専門員保有者 3名 看護師 1名 介護職員基礎研修修了者 1名

看介護職員の勤務年数 10年以上 3名 5～10年 1名

1年～5年 2名 1年未満 2名

10月…一日平均利用者数 9.0人に対し、一日平均スタッフ数 5.0人

事故 ヒヤリハット(2022年5月～2022年10月まで)

薬の飲み忘れ 1件

お出かけ先でドアを開けた際にカバンが外に落ちたのを気づかず

走行してしまい一時紛失となる 1件

市への報告はありませんでした。

苦情・要望

なし

当面の課題

新型コロナウイルス感染予防

コロナウイルス流行の第8波が始まっていますが、ゆいま～る三口新町では、この期間、感染者は出ていません。ただ系列のゆいま～る戸水では通われている方の同居家族が利用日の次の日に陽性とわかり、ご本人もその翌日に発熱され陽性が確認されました。その後、利用日に通われていた他の方1名とその日に勤務していたスタッフ4名も感染が確認され、3日間休業、7日間時間短縮で営業しています。

今冬はインフルエンザとのダブル流行も予測されており、感染者が出ることはやむを得ないとしても、それが事業所内で広がることをできるだけ防ぐために、基本的な感染対策と予防接種、そして感染疑いが生じた場合の、早めの対応を心がけていきたいと思っています。

防災対策

BCP(事業継続計画)を年度内に策定したいと考えています。

地域活動

引き続きオレンジカフェへの相談員や認知症サポーター養成講座の講師の派遣を行ない、地域における認知症の理解や情報の提供を行っていきます。またホームページやブログなども活用していきます。

利用者

私ここ好きなんや、みんなで笑いあって、話して。みんなの名前呼び合って、あ～幸せやな～すてきやな～って思う。

利用者

家でな一んもすることないし、ここ来るがん楽しみなんやー

利用者

ここは退屈しないよ。わしでは間に合わんこともあるかもしれんけどね、でもまだわしも頑張らんなんかな、頑張れるかな、と思う、本当に。やることあったら、なんでも言ってよ！

ご家族

買い物、料理、庭の草花の手入れ、お出かけ（羽咋・加賀・白山市など）で元気をいただいています。これからもよろしくお願い致します。

いつもノートに、したこと話したことなど丁寧に書いていただき助かります。

ご家族

動画の作成、大変だと思いますが、日々の様子が分かり、とても嬉しく視聴させていただきました。認知症の方々へのケアの実際が介護福祉関係者に周知されれば良いなあと思います。

送迎範囲が広いのは、認知症対応型通所介護事業所が不足している事も一因かもしれませんが、ゆいま～るさんのケアが充実しているから選ばれているのでしょう。早い時間のお迎え、遅い時間のお送りにも助かっています。

ご家族

感情に波があるので、不安や怒りに対しての対応を上手くして下さると有難いです。（皆様よくして下さいて感謝致しております。義母の心のもちよう＝人の好き嫌い等でご負担をおかけするかも知れず申し訳ありません）

ご近所の方に見守りをお願いしています。また、家族の負担が大きくなって介護疲れになってしまわない様にお互いねざらい、いたわり、話をする（立ち話ですが）機会を作るよ

うに心掛けています。

いつも大変お世話になっております。どうも有難うございます。スタッフの皆様、どうぞお身体を呉々もお大切にお過ごし下さいませ。

その他、映像のみを観られてのご感想をいただいています。

ご家族(映像)

DVD みさせていただきました。いつもほっこりしてんでいます。まだまだ皆さんでできる力持ってますね。母にいつも仲のよい同じ年の人の名前わかる？と聞いたら、〇〇さんと答えました。あってますか？手話の勉強もされてて感心しました。

ご家族（映像）

動画見させていただきました。私が台所で何かをしていると、手伝いできる事はない？と聞いてくる理由がよくわかりました。昨日は買ってきた肉を分けてラップに包むのを手伝ってもらいました。もっと出来そうな事をしてもらわなくてはと思っています。

民生委員

動画には利用者の方たちがごく普通に話合い、手を動かしている姿がありました。安心して過ごされている様子がみてとれます。

新型コロナウイルス感染対策に気をつけ、これまでどおり家庭的なゆいま〜るでいて下さい

本人・ゆっくり話しを聞いてあげる

雰囲気づくりが大切。

ご家族・オレンジカフェさきうらへの参加

悩みをひとりで抱え込まず、気軽にお出かけ下さい。

ルナ ケアプラン

ご家族からの相談や利用者様の状態変化などご報告いただき、とても助かっています。在宅で認知症の家族をみていくことは大変な負担で悩みもあると思います。今後ご家族の支援をして頂けるとありがたいです。

DVD を拝見し、まだまだできることはたくさんあり、素敵な笑顔をみることで、こちらも嬉しくなりました。

居宅介護支援センター 蒼葉

認知症の方を専門知識を持って対応して下さる場所という認識で、いつも大変助かっています。ご自分の意思が言葉で表現できない方が多い中、ご本人の思いを尊重した寄り添った支援ありがとうございます。

「こんな事が出来ないから・・・」「出来なくなりそうだから・・・」と早急に介護サービスの利用して生活リズムがくずれ、更に在宅生活が続けられなくなる方もいらっしゃると思います。何かサポートを受けるタイミングや内容についてはいつも考えさせられますが、強引に地域から進められる事もあり困惑する場合があります。その都度きちんと説明が出来る（利用のタイミング等）人が必要だと思います。

認知症という病気を抱えていても、本人が望む暮らしが継続出来る様に（支援）一緒に考えていければと思います。今後ともよろしくお願い致します。

DVDを観てまた感激しました。皆さんイキイキと過ごされてましたね！！皆さんの生活の一部で安心できる場所なんだと思います。

地域包括支援センターみつくちしんまち

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、事業運営に様々な支障が生じていると思われますが、感染状況に応じた予防対策が講じられていると思われます。今後も、貴事業所のノウハウを活かして頂きながら、利用者・家族が満足のいくサービス提供をお願いします。

地域包括支援センターでは、地域住民が自由に参加できるオレンジカフェ（認知症カフェ）や地域の高齢者を対象とした介護予防教室等を開催しています。認知症予防や認知症ケア等のテーマで連携できればと思いますので、よろしくお願いします。

認知症対応型通所介護は事業所数が少なく、貴重な社会資源になっています。今後ともご協力のほど、よろしくお願いします。

ゆいま～る三口新町

ご多忙の中、映像をご覧いただいたり、貴重なご意見をお寄せいただき本当にありがとうございます。

利用されている皆様から「喜んで通っている」と言っていただけることは本当にうれしく、また「まだわしも頑張らんなんかな、頑張れるかな、と思う」という言葉には、そうしたお気持ちになっていただけることが、私たちにとって何よりのはげましになると感じています。

皆様がおっしゃる通り、認知症になると「できなくなる」イメージが強くなりがちで、時にはご本人でさえそんな気持ちになってしまうともうかがっています。しばしばそのイメージのむこうに隠れがちな、それぞれの方が持っている力を、環境やかかわりを整えることで自ら発揮していただき、ゆいま～るが、少しでも「居場所」や「役割」がある場所となつて、気持ちの上でも前向きに過ごしていただける時間・場となれたらと思っています。

またその時間が、ご家庭で過ごす時間にも何かしらプラスとなることがあればとも願っています。今回動画としてご覧いただいた日々の様子がそのイメージにわずかでも近づけていたなら…とも思います。

認知症専門のデイサービスである認知症対応型通所介護は、経営面などの運営的な困難さから全国的にも事業所数は減少傾向にあるといわれています。そうした中であって、ゆいま〜るは、認知症対応型通所介護として、開設から法人全体としては14年、三口新町は10年の月日が経ちました。

利用されている方やご家族に対してはもちろん、介護に携わる方たち、地域の方たちに対しても、その経験が力となれることがあれば、積極的に活かしていきたいと考えています。ぜひ、地域包括支援センターの方がおっしゃられるように地域の「社会資源」として活用していただけたらと思います。

どうぞこれからもゆいま〜る三口新町を宜しくお願いいたします。